Day1. イントロダクション／文化の豊かさとは？ ＜ワークシート 1-1 ＞

生徒の皆さんへ

この授業全体の目的は「デジタル時代の豊かな文化を考え、クリエイターとコンテンツ産業が直面している課題を探究する」ことにあります。具体的には、文化の豊かさにとってお金が持つ意味を考え、著作権のような法制度を通じて文化を支援することの長所と短所などを扱います。デジタル時代を迎え、文化のあり方はこれまでとは違った姿を見せるようになっています。このような時代の文化とお金の関係や、それと密接にかかわる支援政策にもついても授業では触れます。

皆さんが普段触れている音楽、動画、ゲーム、マンガ、アニメ、小説などといった身近なテーマと、それらをもたらしているクリエイターを支える大きな制度とがみなさんの中でつながるような授業構成を考えています。

さらに、この授業ではただ座って話を聞くのではなく、自分たちで制度設計に挑戦 する。その過程で制度案の比較や、グループディスカッションでの他者の考えと自 分の考えを比較することで、あるべき文化・制度についての考えを深めてもらいます。

さて、さっそくみなさんには次の 2 つのことを考えてもらいます。

* **「文化」という言葉を聞いたときに何をイメージしますか？**
* **文化が豊かであるとはどういう状態ですか？**

デジタル時代の著作権を考える - 豊かな文化を支える制度とは 1